

## 業務委託仕様書

1. 業務名称：長崎みなとメディカルセンター駐車場精算機修繕業務委託
2. 履行期間：契約締結日から令和7年2月28日（金）まで
3. 履行場所：長崎市新地町6番39号（長崎みなとメディカルセンター）

### 4. 業務目的

「長崎みなとメディカルセンター」の駐車場における利用料金の精算に、精算機を使用しており、新紙幣が発行されたことから、これらの精算機を新紙幣に対応できるように修繕する。

### 5. 業務履行場所及び対象機器

記号	履行場所	精算機名称	数量	機器メーカー：品名
AP1	M1階 出口ゲート	全自動料金精算機	1台	日本信号製：ACT206J
APi	1階 EVホール	事前精算機	1台	日本信号製：PCT216J
CPL	1階 EVホール	フラップ式料金精算機	1台	日本信号製：CPL206JH
AP2	1階 自転車置場	自転車用精算機	1台	日本信号製：CPL206J
AP3	B1階 バイク置場	バイク用精算機	1台	日本信号製：CPL206J

※記号は、別紙の「駐車管制設備系統図」、「各精算機仕様書」を参照

※その他、上記項目以外に必要と認められる養生・作業・運搬・諸経費等も含む。

### 6. 業務内容

※新紙幣対応リーダーへの取替作業

#### (1) ユニット交換（上記5のAP1・APiにて実施）

精算機内の紙幣処理ユニットを新紙幣対応型に交換することにより、新紙幣（壹万円、五千元、千円）及び旧紙幣（壹万円、五千元、二千元、千円）の読取りが可能な状態とすること。

#### (2) 鑑別部交換（上記5のCPL・AP2・AP3にて実施）

精算機内の紙幣鑑別部を新紙幣対応型に交換し、新紙幣（千円）及び旧紙幣（千円）の読取りが可能な状態とすること。

#### (3) 調整試験の実施及び機能検査表の提出（上記5の全ての機器で実施）

ア 紙幣投入時に正しく認識されていること。

イ 紙幣投入時に2枚同時投入された際などに正しく動作するか。

ウ 精算・釣銭（釣札）が適切に処理されていること。

エ 発行日以後に実物の紙幣を用いて正しく動作するか最終確認すること。

オ その他機器動作確認等の試験調整を行い、確実に動作することを確認すること。

## 7. 基本事項

- (1) 本業務は、本仕様書による他、関係法令等によるものとする。
- (2) 作業にあたっては、当該駐車場を管理する事業者（協力企業含む。）、発注者、受注者において、作業内容と作業日時等の確認を行うこと。
- (3) 本業務に必要な機器、資材等については受注者が用意すること。
- (4) 必要に応じてバリケード等を使用して、作業関係者以外の立入りを禁止するなど、安全管理に十分な配慮を行うこと。なお、作業中または作業後に不備が生じた場合は、受注者の責において早急に対処すること。
- (5) 作業中における事故の発生や異変があった場合は、速やかに発注者に連絡するとともに、必要な措置を行うこと。
- (6) 作業を行うときは、あらかじめ発注者と作業日および時間帯の調整を行ったうえで行うこと。
- (7) 受注者は、原則として業務完了後の監督職員による確認及び検査職員による検査に立会うこと。
- (8) 作業内容、仕様書等について疑義が生じた場合は、発注者及び受注者にて速やかに協議のうえ対応すること。

## 8. 提出書類

※提出書類はA4版とし、業務中に提出したのものも含めて、以下の書類をA4バインダー（背表紙；工事名称・履行年度・受注者名など）に一括ファイリングし、見出しを添付すること。

### (1) 業務責任者決定通知書

受注者は、業務履行の管理・運営に必要な知識、技能及び経験を有する者を業務責任者として選任し、契約締結後速やかに発注者に業務責任者決定通知書（様式あり）を提出すること。

### (2) 業務工程表

受注者は、作業内容を基に、発注者と十分な調整を行った上で、契約締結後1週間以内に工程表を作成し、発注者へ提出すること。

### (3) 業務計画書

受注者は、次の内容を記載し、2部（1部は受注者へ返却）を監督職員に提出して、承認を受けること。

#### ア. 業務概要

- ・業務名、業務内容 など

#### イ. 業務工程表

#### ウ. 業務実施体制

- ・作業体制図
- ・業務責任者の氏名、所属・役職・保有資格、実務経験年数等
- ・緊急連絡体制表

#### エ. 作業手順書

#### オ. 精算機の仕様書（業務計画書の提出と別途に提出すること可）

#### カ. 精算機の位置図（位置図は病院機構から図面参照）

#### キ. 新紙幣対応の機能検査方法及び機能検査表（受注者作成の様式）

(4) 業務打合せ簿

受注者は、業務履行期間に打ち合わせた、業務打合せ簿を整理し、発注者へ提出すること。

(5) 新紙幣対応の機能検査表（6. 業務内容の(3)試験調整の実施参照）

受注者は、検査項目・確認内容等がわかる新紙幣対応の機能検査表を発注者へ提出すること。

(6) 業務完了通知書

受注者は、業務を完了したときは、その旨を発注者に業務完了通知書（様式あり）を提出すること。

(7) 写真

受注者は、「精算機ごとの作業前・作業中・作業後」の現場写真及びその作業内容を記載したものを提出すること。

(8) その他必要なもの

9. 図面・仕様書等（別紙）

(1) 付近見取図

(2) 精算機位置図（駐車場棟1階・2階平面図）

(3) 駐車管制設備 仕様書【参考】

(4) 駐車管制設備 系統図【参考】

(5) 全自動料金精算機（AP1） 仕様書【参考】

(6) 事前精算機（APi） 仕様書【参考】

(7) フラップ式料金精算機（CPL） 仕様書【参考】

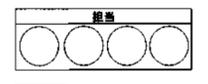
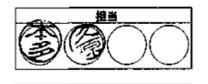
(8) 自転車用精算機（AP2） 仕様書【参考】

(9) バイク用精算機（AP3） 仕様書【参考】

場所：長崎市新地町6番39号  
(長崎みなとメディカルセンター)



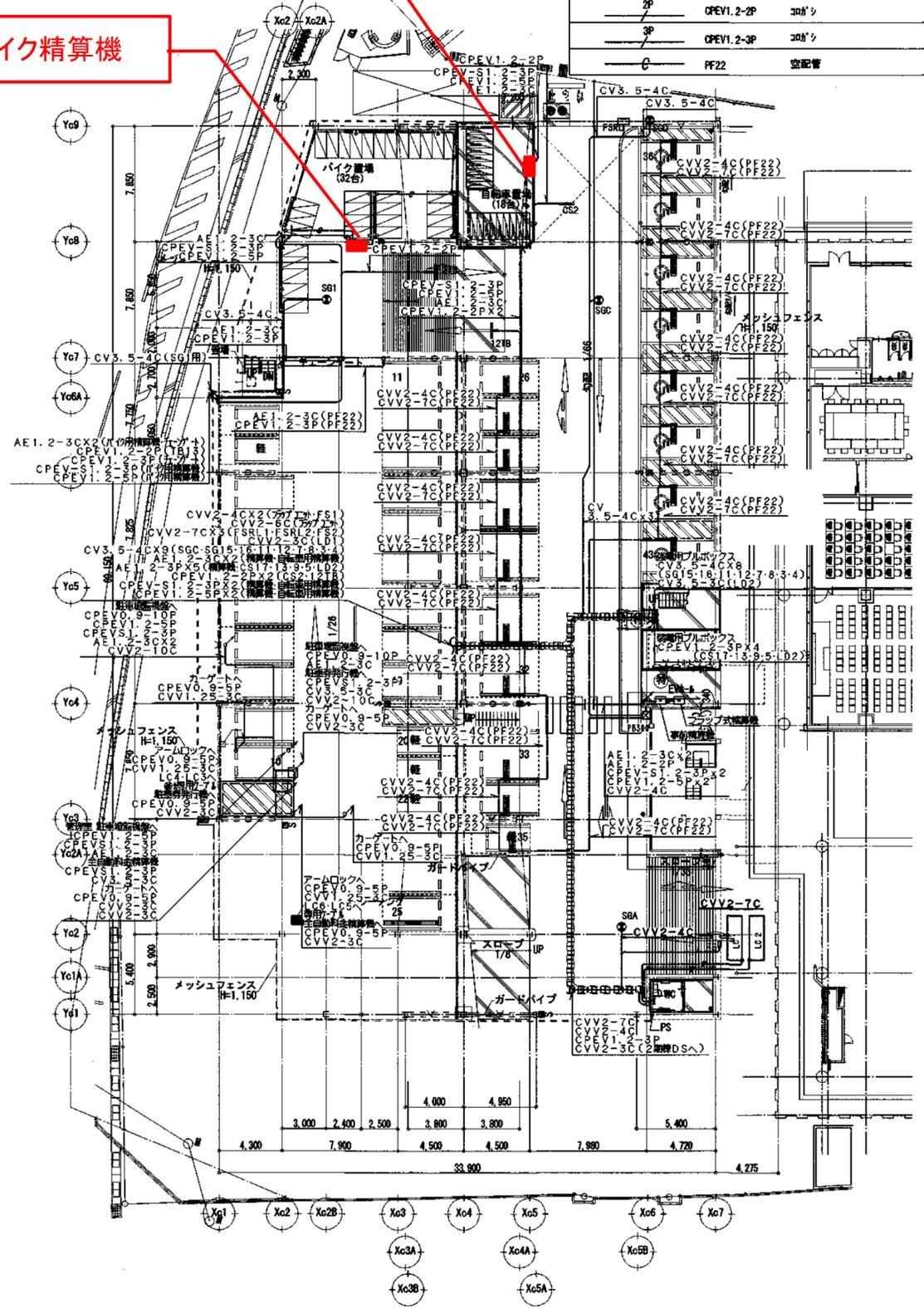
付近見取図 (駐車場精算機修繕業務委託)



特記なき配管・配線は下記による		機器凡例		機器凡例	
<駐車場管制設備>		SG	注意警報灯	CS	車体検出センサー
CV3.5-4C	3φシ 黒: A'13(1)用 白: 接地側 赤: A'4(1)用 緑: A'5	LD	車体検出器	FSRL	真空表示ユニット(付/組込)
CV3.5-4C	3φシ 黒: A'13(1)用 白: 接地側 赤: A'4(1)用 緑: A'5	LC	ループコイル	CPL1	集中自動精算機
CV3.5-3C	3φシ 黒: 電線用 白: 接地側 緑: A'5	IN	駐車券発行機		駐車場監視機
CPEV1.2-2P	3φシ	GT	カーゲート(扇折式)		プルボックス(ドブ仕様)
CPEV1.2-3P	3φシ		アームロック		
PF22	空配管	AP	全自動料金精算機		

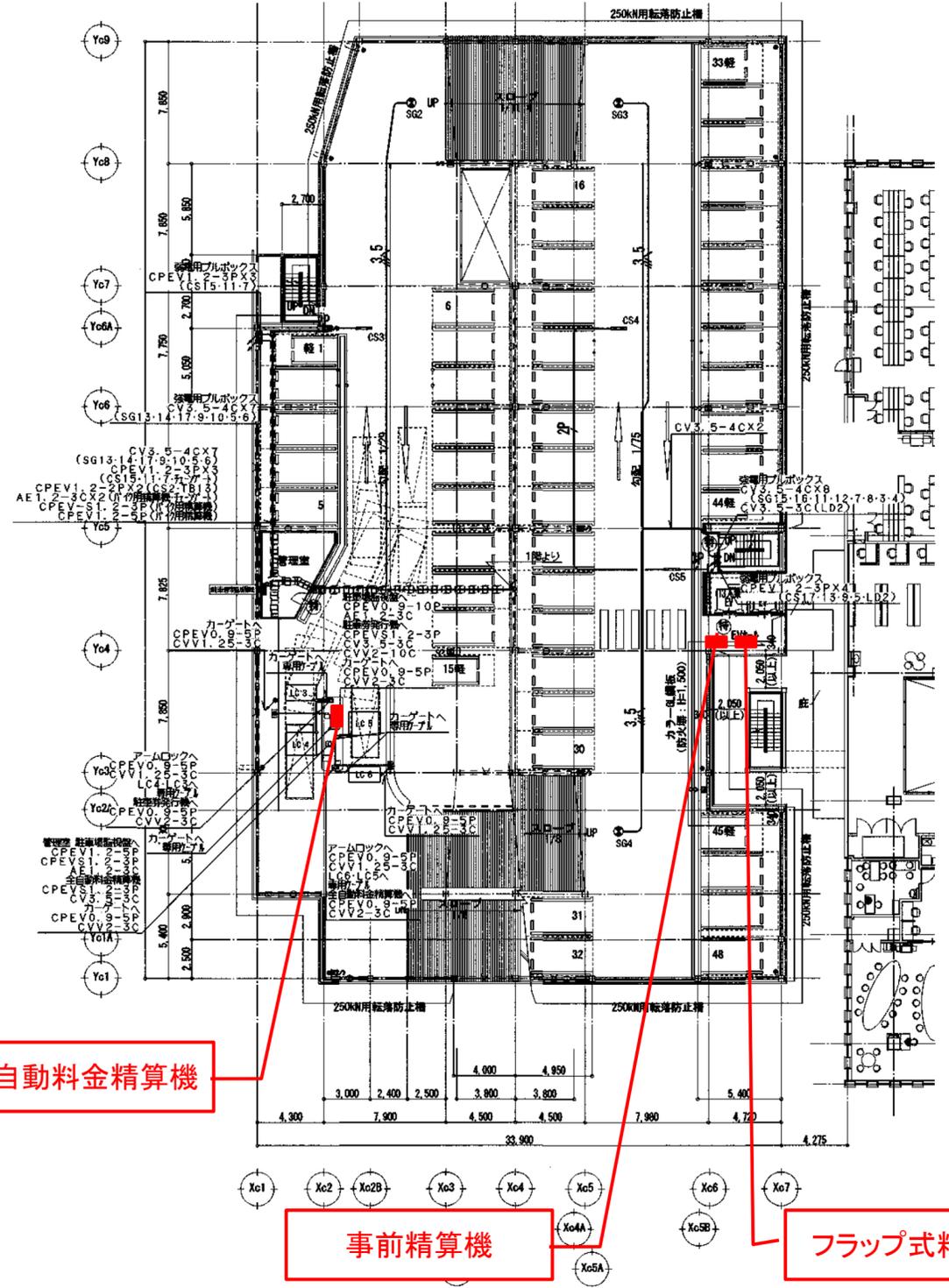
自転車精算機

バイク精算機



1階平面図 1/200

精算機位置図 (駐車場棟 1・2階平面図)



全自動料金精算機

事前精算機

フラップ式精算機

2階平面図 1/200



長崎市新市立病院  
整備運営事業 建設工事

【竣工図】  
発行日 2017.01.31

図面名称  
駐車場棟  
駐車場管制設備  
1・2階平面図

# 駐車場管制設備仕様書

## 1. システム概要

本システムは入口無人、出口無人方式による、駐車場を利用する外来者に対し駐車場の入口で駐車券発行機の駐車券発行押印を押すと磁気式駐車券（入庫年月日、時間、発行機番号、券番号を印字）を自動発行し駐車券を抜き取りゲートバーが開き入庫する。

契約車両は予め配布された定期券を駐車券発行機に挿入・抜き取りによりゲートバーが開き入庫する。

精算については事前精算機に駐車券を挿入し現金・サービス券で精算する。

出口の全自動料金精算機で事前済み駐車券を挿入し、ゲートは自動でゲートバーが開き出庫できる。

グレース時間超過車両は自動料金精算機で現金又はサービス券で出庫する。

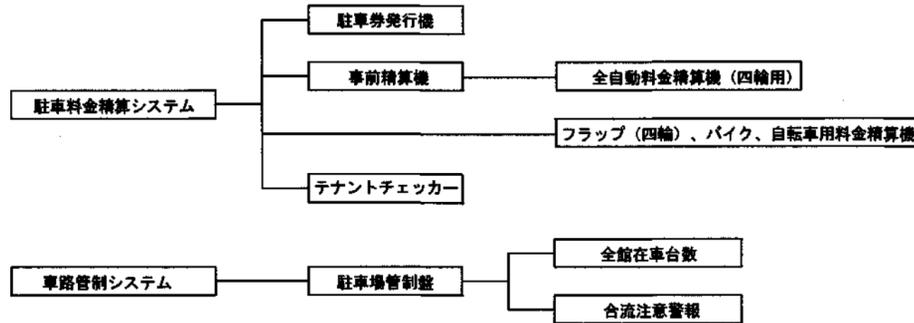
事前精算を行っていない車両は駐車券を挿入し、全自動料金精算機で現金又はサービス券で精算を行い出庫する。

契約車両は定期券を挿入・OK・抜き取りでゲートバーが開き出庫する。

1Fフラップ式駐車場・二輪車（バイク及び自転車）は車室毎にロック装置を各料金精算機と接続し精算する。紙幣での精算の他サービス券、定期券でも精算できる。

病院棟に設置の駐車場管制盤（親機）に、駐車券発行機及び自動料金精算機的全館入庫台数をパネルに表示し入口に満空灯、出口に出庫警報灯、合流箇所に回転警報灯を設置し、歩行者、対向車等に注意を促す。また、駐車券発行機、自動料金精算機の異常を表示及びブザーで知らせる。駐車場管制盤の操作スイッチで出口のゲートバーを開錠することができる。

## 2. システム構成



## 3. 駐車料金精算システム

### (1) 駐車券発行機

駐車券発行については、車路に埋設されたループコイルで車両を検知すると、駐車券を自動発行又は駐車券発行押印を押すと入庫年月日、時間、発行機番号、券番号を印字及びエンコードされた磁気式駐車券を発行する。

発行された磁気式駐車券を抜き取ると、ゲートバーが開き駐車場に進む事ができる。

定期券利用者は、駐車券発行口に定期券を挿入すると、有効/無効の判定を行い、有効であればゲートバーが開き入庫可能となる。

入庫車がゲートバーを完全に通過すると、車路に埋設されたループコイルが車両通過を検知し、車両が通過後ゲートバーを閉じる。

満車設定台数に達すると、駐車券の発行を停止する。

病院棟に設置した駐車場管制盤に入庫信号を出力する。

### (2) 事前精算機

駐車場棟エレベータホールに設置された事前精算機で出庫前に料金の精算を行なうことができる。

利用者自ら駐車券を挿入すると自動的に料金計算し、料金表示を行い、現金を挿入して料金の精算を行なう。

駐車券に駐車時刻、領収金額を印字及びエンコードして駐車券を返却する。

出口でサービス時間を超過した場合は、出口の全自動料金精算機で料金の精算をしない限りゲートバーは開かないものとする。

尚、事前料金精算機を利用せず、直接出口の全自動料金精算機で精算も可能とする。

### (3) 全自動料金精算

出口の車路に埋設されたループコイルが車両を検知すると、全自動料金精算機が券挿入受付可能状態となる。

事前精算済み車両は精算後事前精算機より発行された領収済み駐車券を挿入することによりサービス時間以内であれば

自動でゲートバーが開き出庫する。サービス時間超過であれば更に超過分の駐車料金の精算を行う。

事前精算機で精算していない車両は自動料金精算機に利用者自ら駐車券を挿入すると、自動的に料金表示を行い、現金を挿入して料金の精算を行う。

定期券利用者は、駐車券挿入口に定期券を挿入すると、有効/無効の判定を行い、有効であればゲートバーが開き出庫可能となる。

精算終了にてゲートバーが開き出庫可能となり、ゲートバーを完全に通過すると車路に埋設されたループコイルが車両通過を検知し車両が通過後ゲートバーを閉じる。尚、つり銭が無くなった時に料金精算機が停止すると車両が渋滞し混雑の原因となるため、全自動料金精算機より不足の金額を印字した「預り書」を自動発行し利用者自ら「預り書」を抜き取り出庫し係員から不足のお金を受け取る。

病院棟に設置した駐車場管制盤に入庫信号を出力する。

### (4) テナントチェッカー

駐車場入口で抜き取った駐車券（磁気式）に割引情報を記録する。駐車場利用者に対し、駐車時間や駐車料金をサービスする。テナントチェッカーに駐車券を挿入すると、自動的に割引情報を記録し、割引済みのマークを印字し、返却する。

### (5) フラップ料金精算機（駐車券発行機能付）

任意の空きスペースに入庫すると一定時間経過後、ロック板が上昇する。利用者はフラップ用精算機で駐車位置番号を入力し、駐車券発行部を押すと、精算機から「駐車位置番号 NO. OO」を印字した磁気式駐車券を発行する。利用者は駐車券を抜き取る。

出庫の際はフラップ料金精算機に駐車券を挿入すると自動的に料金計算し、料金表示を行い現金又は定期券等を挿入して料金の精算を行う。精算が完了するとフラップ板が下降し出庫可能となる。

### (6) バイク料金精算機（駐車券発行機能付）

空きスペースに入庫し利用者は前輪タイヤにチェーンを通し、バイクロック装置にプラグを挿入すると一定時間後にチェーンがロックされる。利用者はバイク用精算機で駐輪位置番号を入力し、駐車券発行部を押すとバイク用駐車券発行機から「駐輪位置 NO. OO」を印字した磁気式駐車券を発行する。利用者は駐車券を抜き取る。

出庫の際はバイク用精算機に駐車券を挿入すると、自動的に料金計算し料金表示を行い、現金又は定期券等を挿入して料金の精算を行う。精算が完了するとロック装置が解除しチェーンを外し出庫可能となる。

### (7) 自転車料金精算機（駐車券発行機能付）

空きスペースに入庫し利用者はラックレールに全輪を進入させると一定時間後にタイヤがロックされる。利用者は自転車用精算機で駐輪位置番号を入力し、駐車券発行部を押すと自転車用駐車券発行機から「駐輪位置番号 NO. OO」を印字した磁気式駐車券を発行する。利用者は駐車券を抜き取る。

出庫の際はバイク用精算機に駐車券を挿入すると、自動的に料金計算し料金表示を行い、現金又は定期券等を挿入して料金の精算を行う。精算が完了するとロック装置が解除し出庫可能となる。

※ (5) (6) (7) については駐車券の発行を忘れた際でも、出庫時に精算機に駐車位置Noを入力することにより精算は可能。

## 4. チェーンゲート

B1F契約者専用スペースの出入り口に設置し一般車両の入庫を規制する。

契約者は予め配布されたリモコンにてチェーンを下降させ、専用スペースへの入出庫を行う。

## 5. 駐車場管制盤

### (1) 全館駐車台数管理

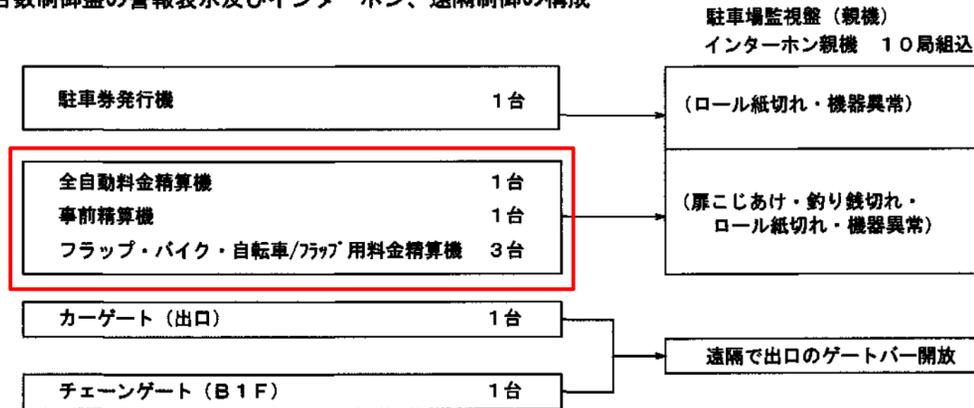
駐車場内の2階から上階の台数管理は、入口設置の駐車券発行機の入庫信号、出口の全自動料金精算機の出庫信号を駐車場管制盤で受け取り、入出庫台数を演算し満車設定台数に達すると自動で満車の判定を行い、該当の入口満空灯の表示を「空」→「満」に切り替える。

満車信号を駐車券発行機に出力し、発行機から満車の案内放送を行い利用者に伝える。

### (2) 合流注意

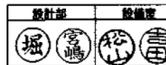
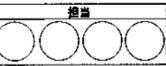
場内合流箇所は、車体検出センサー、ループ感知器作動で回転警報灯の点灯及びブザー鳴動で歩行者、対向車に注意を促す。

## 6. 台数制御盤の警報表示及びインターホン、遠隔制御の構成



建設時の精算機仕様

駐車管制設備 仕様書【参考】

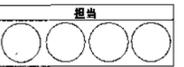


【竣工図】

発行日 2017.01.31

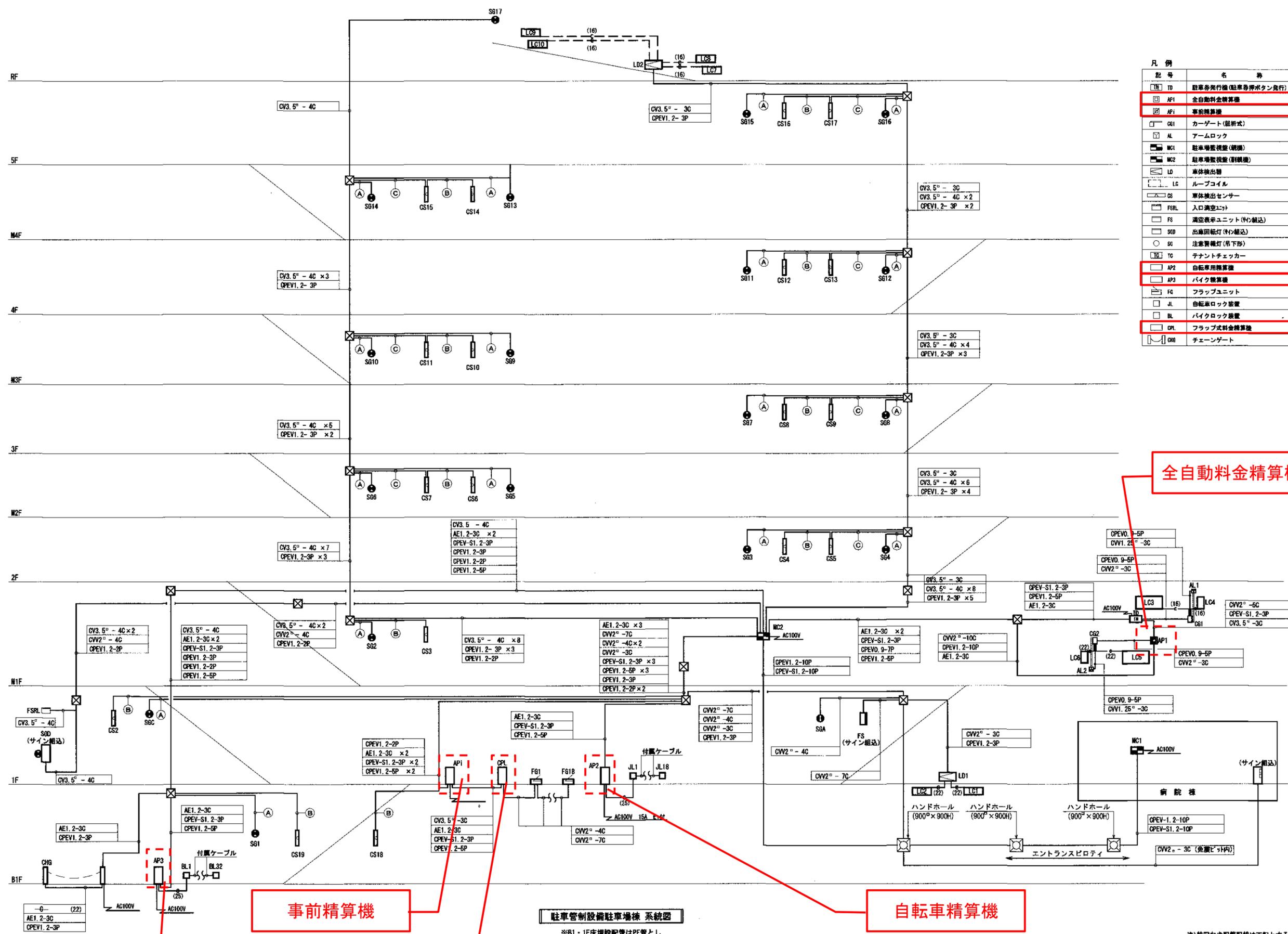
図面名称

駐車場棟  
駐車管制設備  
仕様書



凡例

記号	名称	数量
TD	駐車券発行機(駐車券押ボタン発行)	1台
AF1	全自動料金精算機	1台
AF2	事前精算機	1台
GS1	カーゲート(扇折式)	2台
AL	アームロック	2台
MC1	駐車場監視機(扇折)	1台
MC2	駐車場監視機(扇折)	1台
LD	車体検出器	2台
LG	ループコイル	10本
CS	車体検出センサー	18台
FSRL	入口満空ランプ	1台
FS	満空表示ユニット(付組込)	2台
SGD	出庫回転灯(付組込)	1台
SG	注意警報灯(吊下形)	19台
TC	テナントチェッカー	10台
AP2	自転車用精算機	1台
AP3	バイク精算機	1台
FG	フラップユニット	18台
JL	自転車ロック装置	18台
BL	バイクロック装置	32台
CPL	フラップ式料金精算機	1台
CHG	チェンゲート	1基



全自動料金精算機

事前精算機

自転車精算機

バイク精算機

フラップ式精算機

駐車管制設備駐車場棟 系統図

※B1・1F床埋設配管はPF管とし、1F車路を通過する器具の高さはFL+3200以上、その他の車路を通過する器具の高さはFL+2300以上とする。

駐車管制設備 系統図【参考】

注) 特記なき配管配線は下記とする。

- ① CVW2<sup>o</sup>-4C (25)
- ② CPEV1.2-2P (19)
- ③ CPEV1.2-3P (25)
- ④ CPEV0.9-3P (19)



長崎市新市立病院  
整備運営事業 建設工事

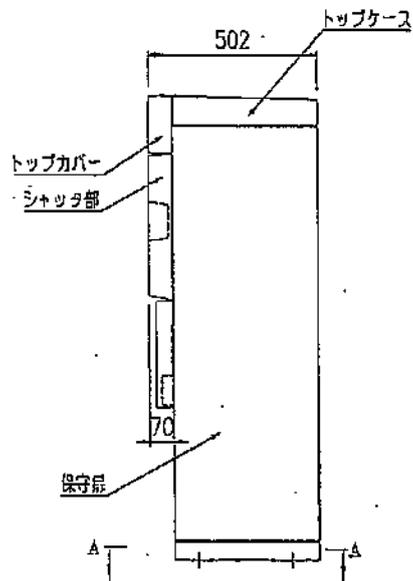
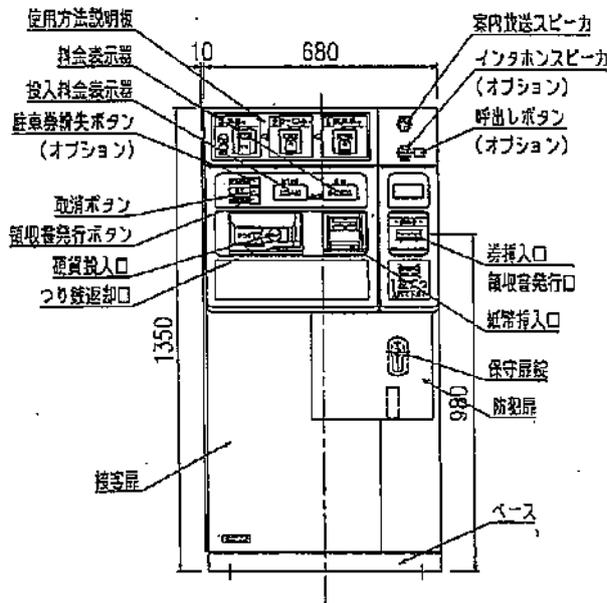
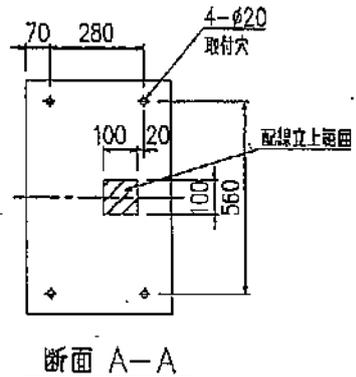
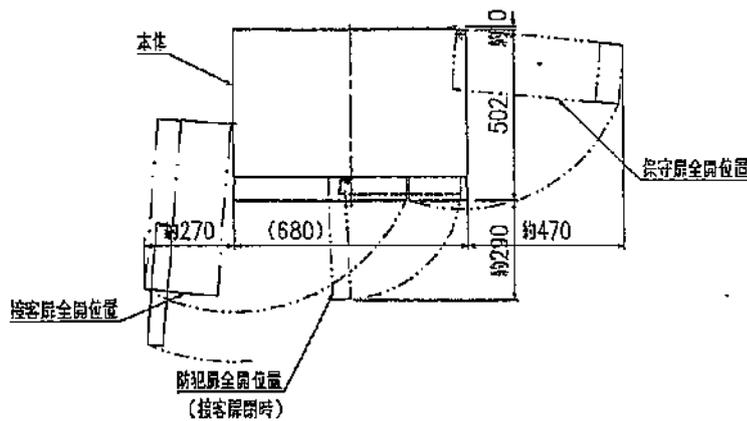
【竣工図】  
発行日 2017.01.31  
図面名称

駐車場棟  
駐車管制設備  
系統図

縮尺 NS

E-105-02

名称	全自動料金精算機	備考	□ AP1
品名	ACT206J		
仕様	1.電源 AC100V±10% 50/60Hz D種接地 2.消費電力 220VA (待機時160VA) 3.環境 温度 0℃~45℃ 湿度 30%~90% (結露のないこと) 4.主材 本体 SUS304 t=2.0 S35-706 (日塗工) 焼付塗装 トップカバー、ベース DIC G67 焼付塗装	5.構造 防滴構造 6.重量 170kg 7.機能 紙幣 千円 硬貨 500円, 100円, 50円, 10円 用紙 感熱ロール紙 約750枚/巻 2巻装着, 自動切替 放送 音声合成14種類 釣銭切れ時 預り音発行/精算停止 選択 その他 インターホン子機 (オプション) ジャーナルプリンタ (オプション) キャッシュレス決済 (オプション)	※高額紙幣対応



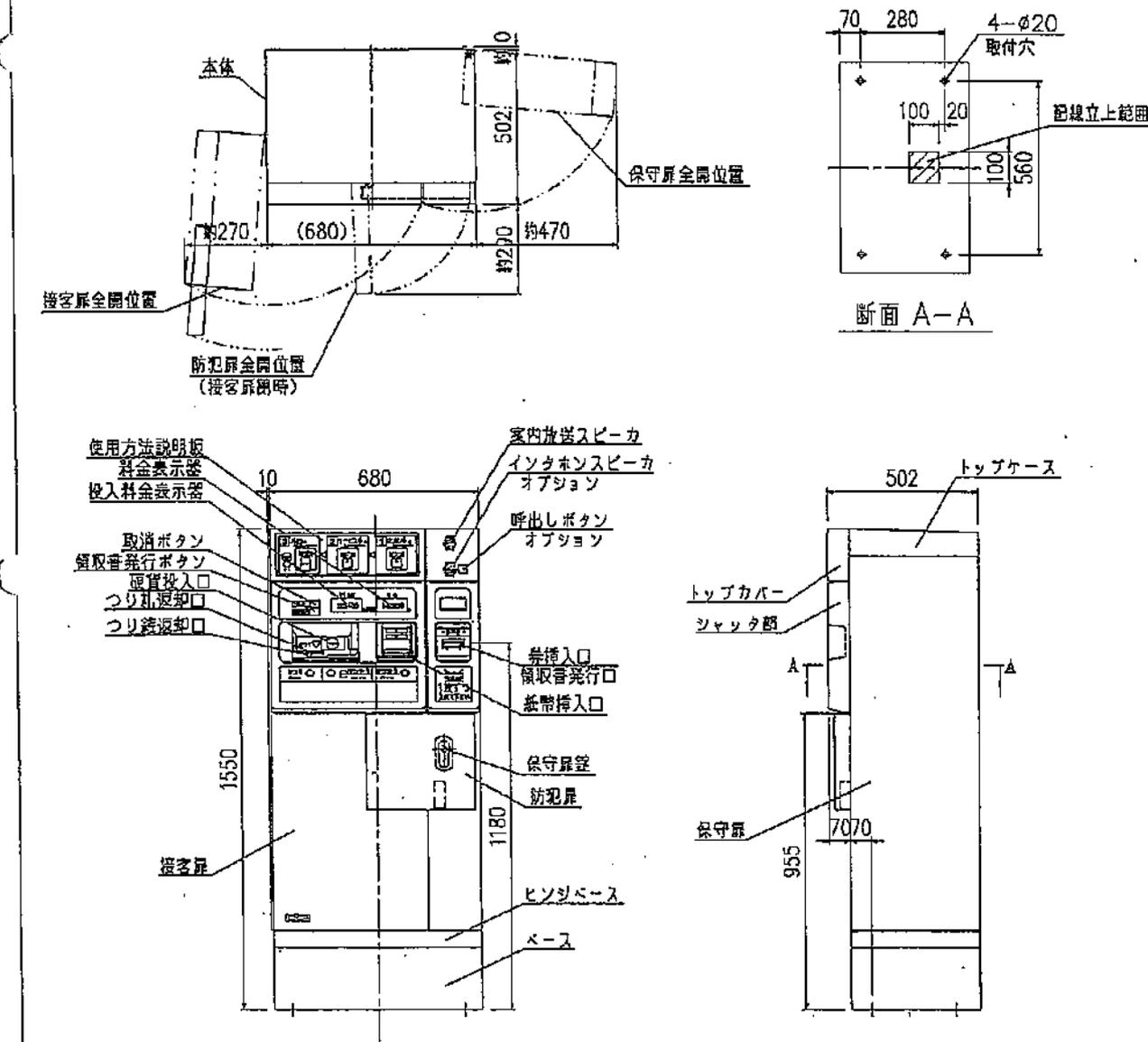
日本信号株式会社

照査番号	日付 11.07.22	製品番号	N-EL2585F
------	-------------	------	-----------

名称	事前精算機	備考	<input checked="" type="checkbox"/> API
品名	PCT216J		

仕様	
1.電源	AC100V±10% 50/60Hz D種接地
2.消費電力	250VA (待機時160VA)
3.環境	温度 0℃~45℃ 湿度 30%~90% (結露のないこと)
4.主材	本体 SUS304 t=2.0 S35-706 (日塗工) 焼付塗装 トップカバー、ベース DIC G67 焼付塗装

5.構造	防滴構造
6.重量	約190kg
7.機能	紙幣 5万円, 5千円, 2千円, 1千円 硬貨 500円, 100円, 50円, 10円 用紙 耐熱感熱ロール紙 約500枚/巻 2巻装着, 自動切替 放送 音声合成13種類 釣札 千円のみ1000枚 釣銭切れ時 預り券発行/精算停止 選択 その他 インタホン子機 (オプション) ジャーナルプリンタ (オプション) キャッシュレス決済 (オプション)

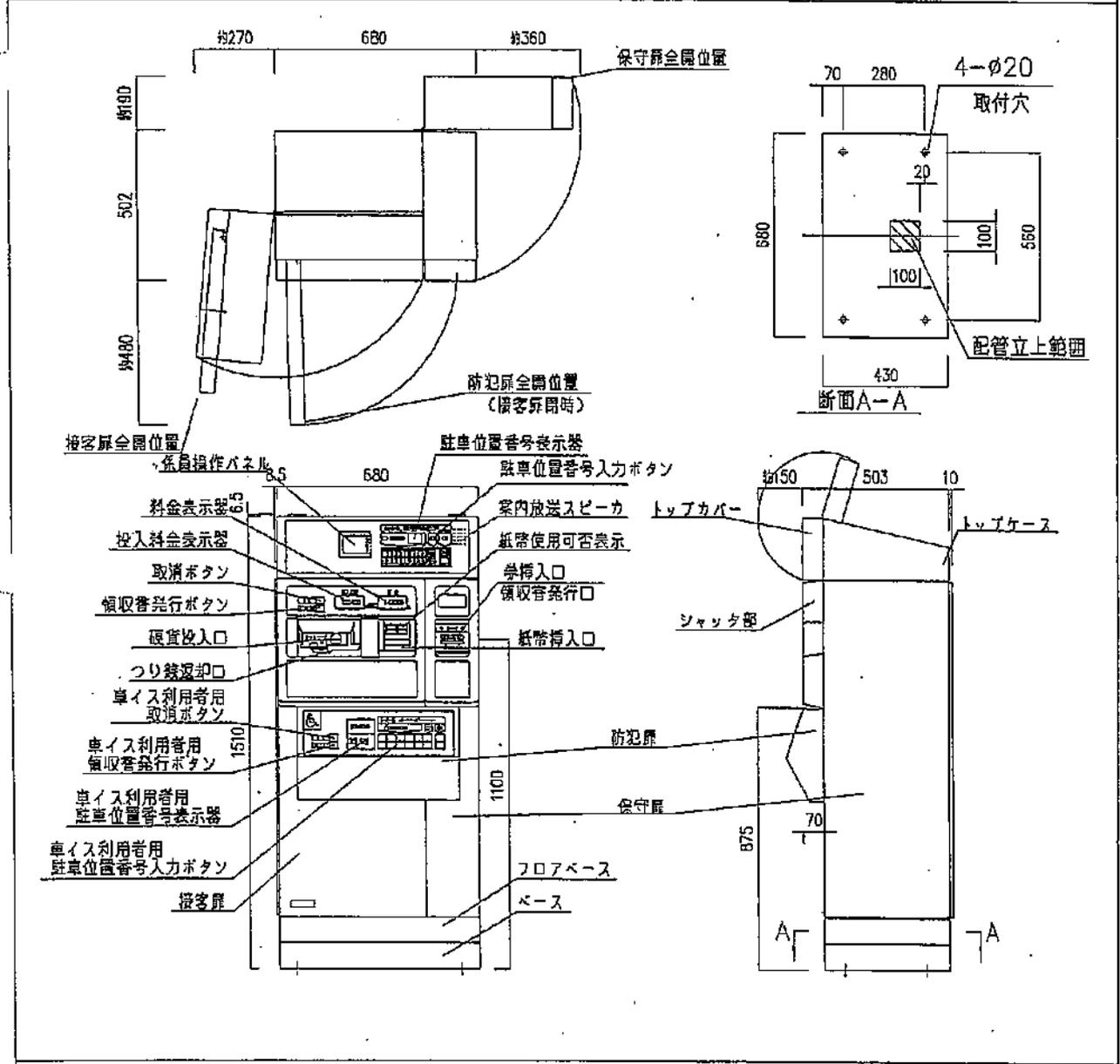


日本信号株式会社

照査	品名	日付 14.10.24	製品番号	N-EL2585F
----	----	-------------	------	-----------

名称	フラップ用料金精算機	備考	CPL
型名	CPL206JH		

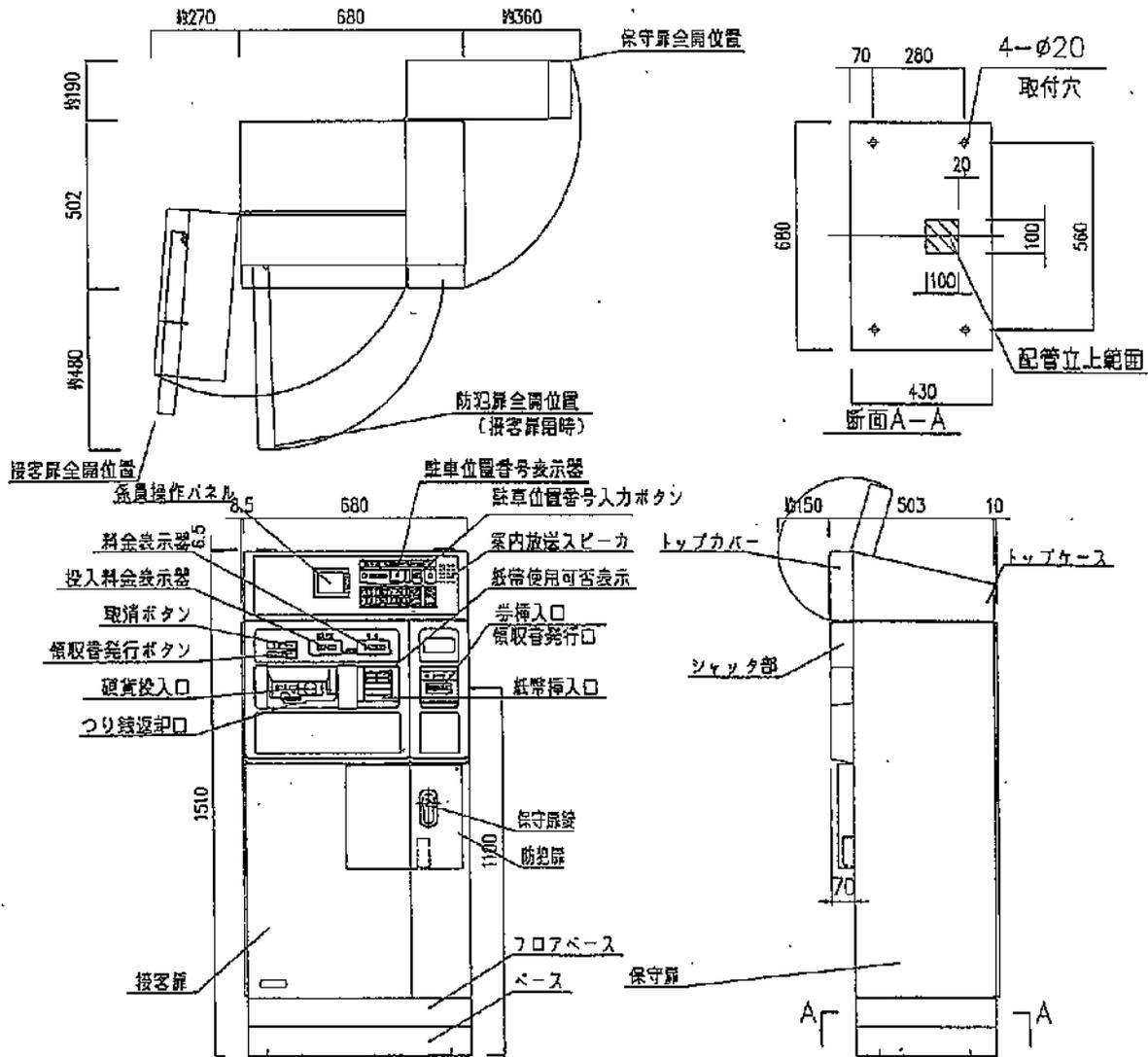
仕様	<p>1.電源 AC100V±10% 50/60Hz D種接地</p> <p>2.消費電力 200VA (待機時120VA)</p> <p>3.環境 温度 0°C~45°C 湿度 30%~90% (結露のないこと)</p> <p>4.主材 本体 SUS304t=2.0 S35-706 (日塗工) 焼付塗装 トップカバー、ベース DIC G67 焼付塗装</p>	<p>5.構造 防滴構造</p> <p>6.重量 約200kg</p> <p>7.機能 駐車券発行 感熱(耐熱)ロール紙 約750(450)枚/巻 2巻装着, 自動切替</p> <p>料金精算 紙幣 千円札 硬貨 新旧500円,100円,50円,10円 券種 サービス券,回数券,プリペイドカード 定期券</p> <p>放送 音声合成12種類 釣銭切れ時 預り音発行 その他 車イス利用者用操作部 キャッシュレス決済(オプション)</p>
----	---	---



日本信号株式会社

照査番号	日付 11.07.22	製品番号	N-EL2722B
------	-------------	------	-----------

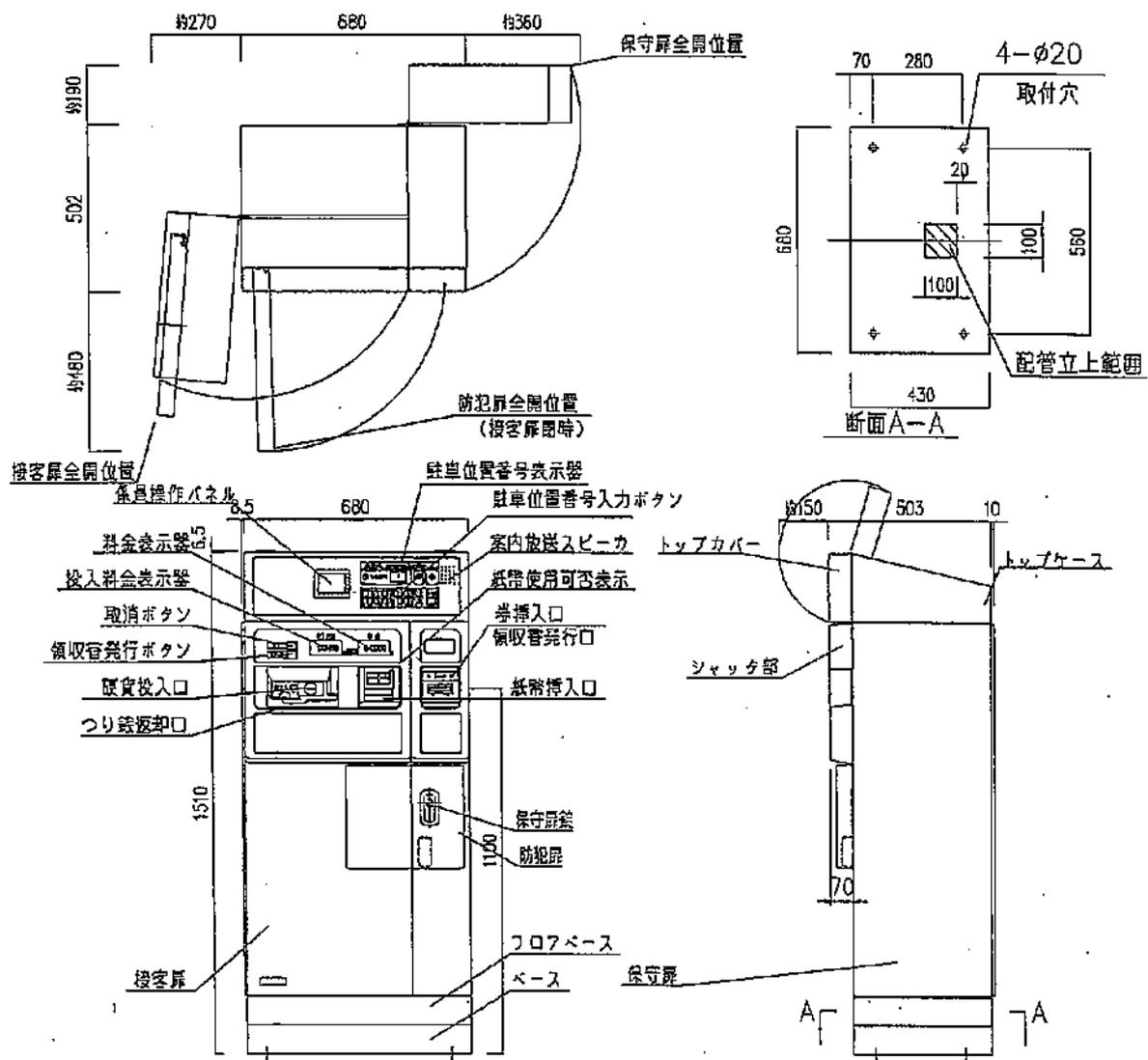
名称	自転車用料金精算機	備考	AP2
型名	CPL206J		
仕様	1.電源 AC100V±10% 50/60Hz D種接地 2.消費電力 200VA (待機時120VA) 3.環境 温度 0°C~45°C 湿度 30%~90% (結露のないこと) 4.主材 本体 SUS304 t=2.0 S35-706 (B塗工) 焼付塗装 トップカバー、ベース DIC G67 焼付塗装	5.構造 防滴構造 6.重量 約200kg 7.機能 駐車券発行 感熱(耐気)ロール紙 約750(450)枚/巻 2巻装着、自動切替 料金精算 紙幣 千円札 硬貨 新旧500円,100円,50円,10円 券種 サービス券,回数券,プリペイドカード 定期券 放送 音声合成12種類 釣銭切れ時 預り券発行	



日本信号株式会社

名称	バイク用料金精算機	備考	
型名	CPL206J		AP3

仕様		5.構造	防滴構造
1.電源	AC100V±10% 50/60Hz D種接地	6.重量	約200kg
2.消費電力	200VA (待機時120VA)	7.機能	駐車券発行
3.環境	温度 0°C~45°C 湿度 30%~90% (結露のないこと)		感熱(磁気)ロール紙 約750(450)枚/巻 2巻装着, 自動切替
4.主材	本体 SUS304 t=2.0 S35-706 (日産工) 焼付塗装 トップカバー, ベース DIC G67 焼付塗装		料金精算 紙幣 千円札 硬貨 新旧500円, 100円, 50円, 10円 券種 サービス券, 回数券, プリペイドカード 定期券 放送 音声合成12種類 釣銭切れ時 預り券発行



日本信号株式会社

照査番号	日付 11.07.22	製品番号	N-EL2722B
------	-------------	------	-----------